

## 学校教育目標等

- 1 自然豊かな北方風土の中で、勤労と学業を両立できる強固な意志と逞しい体力を養う。
- 2 基礎学力を高め自己啓発に努めることにより、時代の進展に対応できる能力を養う。
- 3 豊かな情操をもって集団生活に適応し、社会の発展に貢献できる調和のとれた人格を養う。

### ■ 重点目標 ■

- 1 学びの目標と意欲を持たせ、向上心の育成を図る。
- 2 自律的な生活態度を育て、自己管理能力の育成を図る。

### ■ 経営方針 ■

- 1 「学び」と心の安らぎの場としての学校づくりを進める。
- 2 重点目標達成のため、生徒理解の深化と、個に応じた指導体制の充実に努める。
- 3 組織的な研修体制の確立により、教職員の専門性・力量の一層の向上を図る。

### ■ 教育課程編成の方針 ■

- 1 生徒の実態と学力を十分に調査・分析して、
  - (1) 基礎的・基本的な学力の向上を図る教科・科目を設定する。
  - (2) 生徒の適性・進路等に対応した教育課程の編成に努める。
- 2 授業との調和を図りながら、特色ある学校行事を実施し、豊かな人間形成を図る。
- 3 二期制のより確実な定着を目指すとともに、高等学校卒業程度認定試験の有効な活用を図る。

### ■ 指導上の重点事項 ■

#### 学習指導

- 1 生徒が自ら学び考えようとする学習姿勢づくりを進め、基本的な学習態度を定着させる。
- 2 個々の生徒の能力・適性・進路等を調査・検討し、個別学習指導を実施する。
- 3 生徒の興味・関心・学力等に応じた学習計画や指導法を工夫し、能力の更なる向上を図る。

#### 生徒指導

- 1 「生徒心得」を遵守させ、規律ある生活習慣の確立と生徒の自立を促す。
- 2 家庭や職場との連携や教育相談を通して生徒の実態を把握し、個々の生徒にふさわしい生徒指導を行う。
- 3 学校行事・生徒会活動・部活動を通して、相手を思いやる豊かな人間性を育てる。

#### 進路指導

- 1 外部関係機関との連携や進路情報の提供を充実し、職業観の拡大や就労意識の向上を図る。
- 2 相談活動を通して、社会人としてふさわしい言葉遣い・態度等の指導を強化する。
- 3 生徒の適性・ニーズ等を把握して支援体制の深化・充実に努め、進路実現を支援する。

#### 健康・安全指導

- 1 健康維持・体力増進に対する意識を高め、学業と就労との両立を支援する。
- 2 交通安全や命の尊さを理解させ、交通事故を未然に防止するとともに交通社会の一員としての意識を持たせる。
- 3 学校給食指導を通して、食生活の重要性やマナーを認識させる。